人間らしく生きる

講座番号 2126

～不安定化し、軋み始めた世界－北東アジアに平和は来るのか～

板門店で南北首脳会談が実現し、東アジアに平和への希望が出てきた一方で、最重要な米朝関係は今後も曲折が予想されます。アメリカはさらにイランとの核合意からの離脱、大使館のエルサレム移転などで紛争地域に不安定化をもたらしてもいます。それでも核廃絶では、北朝鮮の核実験場の閉鎖に先だって、国連で核兵器禁止条約が採択され、それに貢献した国際NGOのICANがノーベル平和賞を受賞しました。

国内では安倍長期政権が、公私混同の乱暴な政治手法で日本の国を危うくしていますが、議会制民主主義を踏みにじるその態度への批判も大きくなってきました。経済ではアベノミクスでも格差はいっこうに縮まらず、働き方改革法案のずさんさもあいまってむしろ民主主義を取り戻す市民運動に希望を見出す人も増えています。平和が芽ばえはじめた一方で、世界はさらに不安定化し、きしみはじめてもいるようです。私たちが人間らしく生きられる社会の原理とは何でしょうか？各界の有識者にご意見を伺い、受講者の皆さまと共に考える機会にしたいと思います。

開講期間 2018年10月10日から 水曜日 19:00～20:30 全11回 定員100名

➡ 受講申込み 11月7日（水）まで　※本講座は講座変更できません。

受講料 ￥29,700　●テキスト：講師よりプリント配布（実費徴収）※全回分 500円

コーディネーター・講師　大橋 容一郎　上智大学文学部哲学科教授

講義スケジュール

10|10	市民的公共性について（講座趣旨説明を含む）	講師：大橋 容一郎	上智大学文学部哲学科教授
10|17	激変する国際情勢 ～北東アジアは安定に向かうのか～	ゲストスピーカー：孫崎　享	東アジア共同体研究所理事・所長
10|24	日本と韓国、市民運動と自治体 ～ソウル市の改革と韓国の市民運動に学ぶ～	ゲストスピーカー：宇都宮 健児	元日本弁護士連合会会長
11|07	日本経済の行方 ～拡大する格差～	講師：水野 和夫	法政大学法学部教授
11|14	日本の行政を立て直す	講師：前川 喜平	現代教育行政研究会代表、前文部科学省事務次官
11|21	若者の立場から ～被爆者と世界へ：核兵器禁止条約までの10年とこれから～	講師：畠山 澄子	ピースボートジャパンスタッフ
12|05	自民党改憲案をめぐって ～護憲的改憲論にも触れながら～	講師：伊藤　真	伊藤塾塾長
12|12	セクハラ、DV、家事労働：女性の経験の再定義	ゲストスピーカー：上野 千鶴子	東京大学名誉教授、認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク理事長
12|19	文化人はいま	講師：アーサー・ビナード	詩人
01|09	ジャーナリズムの変質と社会の変容	講師：金平 茂紀	TBS「報道特集」キャスター、早稲田大学大学院客員教授
01|16	天皇崇敬と近代日本の倫理性	講師：島薗　進	上智大学大学院実践宗教学研究科委員長

主催 申込先

上智大学公開学習センター　TEL 03-3238-3552　上智 公開講座 オンライン予約 検索

https://web.my-class.jp/sophia/asp-webapp/web/WWebKozaShosaiNyuryoku.do?kozaId=128922#program-shosai-table

チラシ配布元：ベグライテン　関根　090－9146－6667